



2018年4月17日、山陽小野田市と日本パラサイクリング連盟は「山陽小野田市におけるキャンプの実施に関する協定」を結びました。これは、2020年の東京パラリンピックに向け、山陽オートレース場を日本代表チームのキャンプとして利用するというものです。山陽オートレース場での練習の成果が東京パラリンピックで花開けばいいですね。

練習に来られた倉林巧和(くらばやし・たくと)選手と木村和平(きむら・かずへい)選手にお話をうかがいました。

倉林選手は群馬県前橋市出身の26歳、木村選手は北海道帯広市出身の21歳。お二人とも「パラサイクリング・タンデム」という二人乗りの競技で、2017年7月からペアを組み、倉林選手は「パイロット」と呼ばれる前を、木村選手は後ろを担当。息が合わないとだめなスポーツなので、日頃から一緒にいて練習を積み重ねているということです。夢は東京パラリンピックで金メダルを取ること。お二人の夢を、そして、日本代表チームを応援していきましょう。

## ☆東京2020パラリンピック競技大会の日程☆

開催期間:2020年8月25日(火)~9月6日(日)